



▲JAあつぎ公式



▲農産物直売所「夢未市」



▲JAあつぎ公式「ゆめみちゃんねる」



▲農産物直売所「夢未市」

組合
理念

夢ある未来へ 人とともに、街とともに、大地とともに…

(組合が存在する意義、理由、目標を表わしたものです)

JAあつぎは、組合理念のもと、「農業を軸とする地域に根ざした協同組合」として、支所店を中心にさまざまな事業活動を展開しています。准組合員の皆さまにおかれましては、当JAの事業をご利用いただくとともに、各地区で展開する協同活動にご参加いただき感謝申し上げます。地域の農とくらしをともに支えるパートナーである准組合員の皆さまが当JAの事業を利用していただくことは、厚木市・清川村の農業の発展に役立っています。准組合員の皆さまに管内農業やJA事業に関する理解をさらに深めていただくための広報紙として「Green Page」をお届けします。

組合員が活動の主役

農業振興と地域・くらしの発展を目指す

「協同活動」

「協同」とは、願いを実現するために、「人と人が力を合わせる」こと。JA(農業協同組合)は、農業者をはじめとした地域に住む人々が、力を合わせてより良い農業や地域、くらしを目指すために作られた団体です。

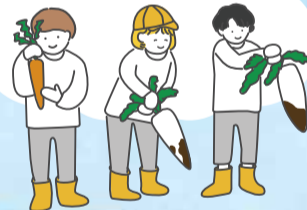
今回は、目標の達成のため組合員が主体となっていく、農業理解促進や教育活動、交流の場の創出などの多様な「協同活動」についてご紹介します。



高齢者
福祉



地域の
環境保全



教育活動



農業の理解促進



交流の場を創出



JAあつぎ代表理事組合長
おおぬき もりお
大貫 盛雄

協同組合の主役は組合員

「協同組合」とは組合員が力を合わせ、願いを実現する組織です。「協同組合」の主役は組合員であり、事業を利用する組合員自らが事業や組織の運営方針を決定します。

JAの組合員が目指すのは農業振興と地域・くらしの発展。JA職員も農業者の営農や組合員の生活をサポートすることで、皆さんと共に目標達成を目指しています。

Point

JAの目標は農業の振興と地域・くらしの発展

くらしをより良くしたいなど共通の目的に賛同した人がお金を出し合い「組合員」になる。



組合員



組合員の出資金を元手にして組合の事業・運営が行われる。



組合員は事業を利用すると共に運営に参加する。



参加



余剰が出たら組合員に分配されるほか、さまざまな活動に活用することで組合員のくらしが向上。組合員は「出資者」「事業の利用者」「運営の参画者」という3つの顔を持つ



「夢ある未来」につながる協同活動 ～人・街・大地を活性化～

協同活動の実践が 人・街・大地の 元気につながる

JAあつぎ管内で開かれる協同活動は体験農園の実施をはじめ、花きの寄贈や地場農畜産物を使った料理の振る舞いなど、多岐にわたっています。それらの活動は、人と人との触れ合いの機会を創出し、地域社会を活性化させ、豊かな農業環境を守ることに繋がっています。また、協同活動は、イベントや取り組みを運営する組合員と、活動に参加する組合員・地域住民、活動をサポートするJAの三者で創り上げていくものです。ぜひ、活動への参加を通じて人・街・大地を元気にしていきましょう。

協同活動の実践イメージ



協同活動の効果

- 人を元気に**
人と人との触れ合いの機会を創出
女性部をはじめとする組合員組織の活動は、人との触れ合いを通じ、健康で心豊かな生活の実現につながっています。
◀女性部目的別グループ「Bonjo」は福祉施設を訪問し盆踊りを披露するなど、絆を深めながら、地域に笑顔と元気を届けています。
- 街を元気に**
地域の活性化や教育・福祉に寄与
景観美化などで地域の活性化を図るとともに、教育や福祉などへの寄与を通じて住み良い街づくりに貢献しています。
◀清川地区生産組合長が、地域の教育機関に地場産の花苗を寄贈。景観の美化を図りながら、子どもたちの思いやりの精神を育てています。
- 大地を元気に**
地域農業の理解促進で豊かな農業環境を守る
地域農業の魅力や農地を守ることは、緑・水・土などの自然そのものを守ることに繋がっています。
◀地域の小学校と連携した水稲栽培体験教室「依知南ふれあい水田」。食料を作る大変さを体験する機会を提供しています。

組合理念の実現 夢ある未来へ 人とともに、街とともに、大地とともに…

社会情勢の変化に対応しながら 各地区で協同活動を展開

南毛利地区
「サツマイモ作り体験」
農業体験で組合員・地域住民が地域農業を知り、土に触れる機会を創出。屋外で密集を避けながら楽しめる体験型イベントとして、コロナ禍の中でも、多くの参加者が集まりました。

生産組合長会
「ヒマワリを咲かせる活動」
コロナ禍でもできる活動として始まった、生産組合のヒマワリ栽培。景観の美化を通じて、地域に元気と笑顔を届けながら、組織や地域農業の理解促進につなげています。

「助け合い活動すずしろ」
ミニデイサービス
昨年から「助け合い活動すずしろ」が開く、ミニデイサービスが再開。レクリエーションや、体操など、趣向を凝らした内容で高齢者の健康で心豊かな生活をサポートしています。

各地区
「納涼盆踊り大会」
今年は、夏の風物詩である「納涼盆踊り大会」を4年ぶりに開催。多くの人が訪れ、大きな踊りの輪を描いたほか、模擬店、抽選会なども盛況でした。

協同活動と合わせて学びを深める

農地での体験をきっかけに、農業の機能や地産地消について学ぶ

- 文化を伝承する働き
- 地産地消機能
- 防災機能
- 食農教育機能
- 景観を保全する機能
- 環境を保全する機能
- 地域間の交流を生み出す機能

イベントで魅力や学んだ農畜産物を、JA農産物直売所で探す

子どもや孫と収穫体験に参加することは、農業の大切さや食と農のつながりについて次世代に伝えていく絶好の機会。活動に参加した後は、家族でJAあつぎのホームページを見て、農業が私たちの暮らしにもたらす働きや地産地消の大切さについて理解を深めていきましょう。

地域で生産される農畜産物の魅力を伝えるのも協同活動の目的の一つ。活動に参加した後は、JAの農産物直売所に行って、地元の農畜産物を手に取ってみてください。地産地消を進めることで、農業生産力の向上にも寄与することができます。

農業まつりは 協同活動実践の場

農業を学ぶ
管内の農家が自慢の農産物を持ち寄る農産物品評会。地域で作られる野菜・花き・果物を学ぶことができます。

地場産を味わう
青壮年部をはじめとした生産者が、自ら育てた農畜産物を使った料理を提供。食と農のつながりを実感することができます。

絆を深める
ダンスやカラオケなどの発表を行う地区も。人の輪に積極的に入ることで、地域の絆を深めることにつながります。

福祉に貢献
女性部による日用品や食料品を販売するバザー。売り上げはフードバンクに寄付し、地域の福祉に貢献しています。

第53回 厚木市農業まつり 畜産祭・収穫祭

地域農業の魅力を発信し、収穫の喜びを地域とともに分かち合う「農業まつり」。今年は飲食ブースなども復活し、久しぶりの通常開催となります。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

日時 11月25日(土) 9時～14時(雨天決行)

場所 JAあつぎ本所
※駐車場の数に限りがあるため、できる限り公共交通機関でお越しください

特典 ご来場時に右下の「プレゼント引換券」を受付にご持参いただくと「厚木産ダイコン」または「厚木産花苗」のいずれか1つをプレゼント

主な催し物

- 農産物品評会 ●チャリティー抽選会
- 女性部バザー・作品展 ●フォスポット(大型トラクター)
- 各種販売(農畜産物・鉢花・食料品・カレー・おにぎり等)
- パネル展示(畜産・福祉・周年記念写真コンテスト作品等)
- 試食(米・豚肉) ●各種相談(住宅・健康)
- 牛乳配布 ●米のつかみ取り体験(小学生以下)
- ガス器具展示予約販売会 ●起震車体験 など

各地区の農業まつり ※各地区農業まつりの催しや詳細については「支所だより」でご確認ください

依知地区 第46回依知地区農業まつり 11月12日(日) 9時～13時30分 ◎依知支所	荻野地区 第47回荻野地区農業まつり 11月12日(日) 9時30分～13時 ◎荻野支所	睦合地区 第46回睦合地区農業まつり 11月19日(日) 9時～14時 ◎睦合支所	小帖地区 第46回小帖地区農業まつり 11月12日(日) 9時30分～14時30分 ◎小帖支所
玉川地区 第49回玉川支所農業まつり 11月19日(日) 9時30分～14時30分 ◎玉川支所	南毛利地区 第48回南毛利地区農業まつり 11月12日(日) 9時～14時 ◎南毛利支所	相川地区 第48回相川地区農業まつり 11月12日(日) 9時～14時30分 ◎相川支所	清川地区 第47回清川地区農業まつり 11月3日(金・祝) 10時～13時 ◎清川支所

プレゼント引換券
※1家族1点限り ※数量に限りあり
※他の引換券との併用は不可
※コピー不可
※第53回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭のみ使用可

～みんなで地域農業を応援～

あつぎを味わおう!楽しむ!特別プレゼント
食と農の大切さを広く伝えたいという気持ちを込めて、地元の魅力が詰まったプレゼント企画を実施します。

各賞品を15人ずつ、合計60人に抽選でプレゼントいたします!

ゆめみちゃんボックス

農産物 3,000円相当

厚木産シクラメン

5号鉢

「あつぎ豚味付け肉」セット

醤油・塩・キムチ 各250g×2パック

あつぎせせらぎ米

新米「はるみ」 精米 4.5kg

応募期間 10月20日(金)～11月25日(土)

応募資格 ①②両方に当てはまる方

- ①厚木市・清川村在住で小学生以上の方
- ②「食を大切にしたい」「地域農業を応援したい」と思っていただけの方

注意事項

- ・応募は1人1回限りとなります。
- ・賞品の内容はお選びいただけません。
- ・当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます(発送は年内中)。
- ・個人情報等は本企画以外での利用およびJA以外への提供はいたしません。

応募方法

ご応募お待ちしております!

お問合わせ 組織文化部(担当:組織基盤対策課) ☎221-6881

直売所の旬

サトイモ



秋野菜を代表するサトイモ。稲作よりも前、縄文時代に日本に伝わったとされる歴史のある野菜で、米以前の日本の主食だったと考えられています。

おすすめレシピ

フライドサトイモ

材料(2人分)

- サトイモ …… 250g
- 片栗粉 …… 適量
- 青のり …… 適量
- サラダ油 …… 適量
- しょうゆ …… 小さじ1
- 酒 …… 大さじ1
- ニンニク …… 1片
- だしの素 …… 小さじ1

作り方

- ①サトイモは一口大に切り、ラップをして600Wのレンジで4分加熱する。ニンニクはすりおろす。
- ②①にAを加えてもみ込み、10分ほど置いてから、片栗粉をまぶす。
- ③フライパンにサラダ油を1cm入れて熱し、②をきつね色になるまで揚げ焼きにする。お好みで青のりを振りかけたら完成。



あつぎせせらぎ米(4.5kg精米・5kg玄米)

特別割引券 1,950円 → **1,600円** (税込)

有効期限:2023年11月1日~11月30日まで有効
 ※夢未市・グリーンセンター・Tomoni内「夢未市出張販売所」でご利用いただけます
 ※1会計につき本券1枚限り有効(コピー不可)

券を使う方に質問です!あつぎせせらぎ米を購入している理由は?
 (複数回答可)

- A. 味が好み B. 価格 C. 地産 D. 食べ慣れている E. 品種
 F. 冷めてもおいしい G. その他()

JAあつぎの直売所ガイド



夢未市
 厚木市温水255 ☎046-290-0141
 9時30分~17時
 11月の休業日:1日(水)
 ※通常と異なりますのでご注意ください
 毎月第3水曜日(3月・9月は第2水曜日、1月・8月・12月は除く)・1月1日~4日



グリーンセンター
 厚木市及川1161-1 ☎046-241-6150
 9時~17時
 11月の休業日:1日(水)
 ※通常と異なりますのでご注意ください
 毎月第2水曜日(1月・5月は除く) 12月31日~1月4日

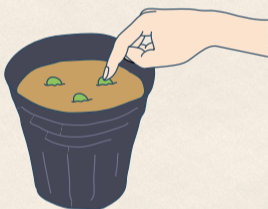


Tomoni内「夢未市出張販売所」
 厚木市泉町3-13(厚木駅前農協会館1階)
 10時30分~14時
 土曜日・日曜日・祝日・夢未市休業日
 住所 ☎電話番号 営業時間 休業日

家庭菜園ワンポイントアドバイス

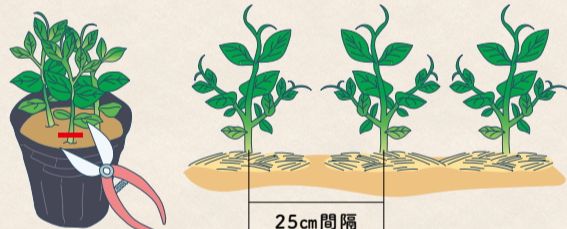
プランターで育てる「スナップエンドウ」

1 種まき



11月上旬ごろまでに種まきをします。種を一晩水に浸けてから、土を入れたポリポット(3号)に三角形になるように置き、人差し指の第1関節程度の深さに押し込み、土を掛けて押さえ、じょうろでたっぷり水やりをします。

2 間引き・定植



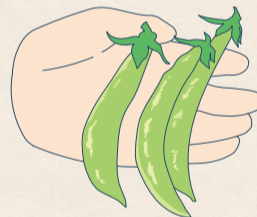
本葉が2~3枚になり、根が十分に張ったら間引きを行います。苗が3本出ていれば、1本をはさみで根元から切り取り、2本にします。苗の高さが10~15cmに伸びたら、プランター(65cm)に25cm間隔で浅めに定植します。根元にわらなどを敷き詰めて防寒しましょう。

3 支柱立て



3月ごろ、つるが伸び始める前に支柱を立てます。蕾が見えたら化成肥料(窒素・リン酸・カリウム各8%)を1つまみ土の表面にまきます。

4 収穫



さや全体が丸くなってきたら収穫のタイミングです。

病害虫について

春になると発生する、アブラムシ・ハモグリバエ・うどん粉病などに注意が必要です。



家庭菜園に必要な資材は「グリーンセンター」で全てそろいます!野菜によって、育て方や仕立て方が異なりますので、お気軽にJA職員へお問い合わせください

プレゼントコーナー

テーマ 「農業まつり」で楽しみな催しや思い出

応募方法 ハガキまたはFAX、ホームページにて

①~⑦の項目を記載し、ご応募ください。

- ハガキ/右記の通り
- FAX / 046-223-8814
- ホームページ/

<https://www.ja-atsugi.or.jp/form/greenpage/>

QRコードを読み取ると
 ホームページの応募フォームが
 表示されます。



どなたでも
 ご応募
 いただけます!

切手 243-0004

厚木市水引
 2丁目9番2号

JAあつぎ総合企画部
 グリーンページ係宛

- ①テーマ
- ②郵便番号・住所
- ③氏名
- ④年齢 ⑤電話番号
- ⑥当広報紙で取り上げて欲しい情報
- ⑦当広報紙へのご感想やJAに対するご意見・ご要望

締め切り 11月30日(木)

※①~⑦すべてをご記入ください

抽選で10名の方に夢未市等で使える商品券1,000円分をプレゼント!
 当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報は、抽選、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報として、マーケティング等に利用させていただきます

JAあつぎ60周年記念特設ページのご案内



人とともに、街とともに、大地とともに...

JAあつぎは、今年7月に設立60周年を迎えました。これもひとえに、組合員をはじめとする地域の皆さま、そしてJAとともに歩んでくださった全ての方々のおかげであり、心より感謝申し上げます。

JAでは、過去の歩みや歴史を組合員・地域の皆さまと振り返り、夢ある未来へ継承していきたいと考え、ホームページ内に「JAあつぎ60周年記念特設ページ」を開設しています。ぜひ、ご家族・ご友人とともに60年の軌跡をご覧ください。

お問い合わせ 総合企画部(担当:企画課) ☎221-1512



HPはこちら

編集後記

今回のグリーンページでは、人・街・大地を活性化させるために、組合員が主体となって行う「協同活動」について特集しました。管内ではさまざまな協同活動が開催されていますので、組合員向け情報誌「グリーンアートあつぎ」や、「支所だより」をチェックしてみてください。11月には「農業まつり」が各地区で開催されます。会場を訪れて、地域農業の魅力を学びながら交流の輪を広げていきましょう!(細田)